

SuperStream-NX 2020-08-01版

第三部 会計ソリューション 他

対象:固定資産管理、手形管理システム、電債OP

グループ経営管理、システム連携ツール

オフィスロボット(経理・人事)







~機能追加・改善~



企画開発本部 カスタマーサポート部 芳野 茂

2





機能追加・改善項目一覧

- 1. マスタ外部取込用データ作成
- 2. リース取込用異動データ作成
- 3. 固定資産異動取消の全異動対応
- 4. 償却資産申告書の非課税対応
- 5. 支払サイトに応じた 支払スケジュールの作成
- 6. 消費税債務の支払伝票作成
- 7. 処分済資産の参照ダイアログ表示改善
- 8. 用途変更の処理月オプション対応
- 9. 明細摘要2への取引先自動設定
- 10. その他機能改善

■対応プログラム一覧

1. マスタ外部取込用データ作成

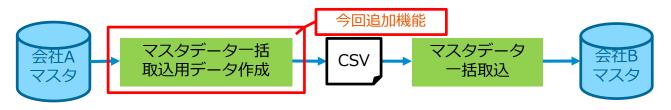
■機能概要

マスタデーター括取込用のCSVファイルを出力する機能を追加

グループ会社間でマスタを共通で使用できるようにするため、FAの各種マスタデータをマスタデーター括取込で取り込むためのCSVファイルを出力する機能を追加しました

SuperStream

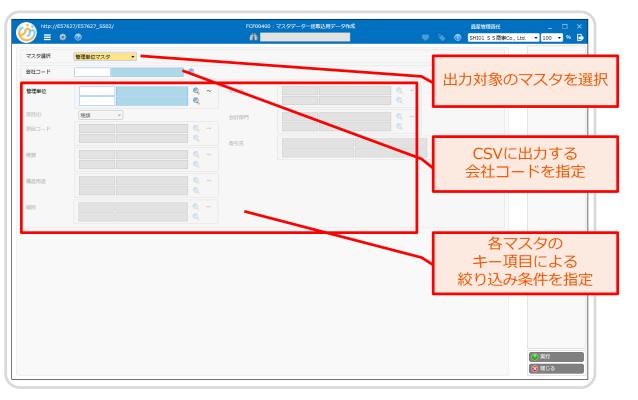
また、本機能で出力するCSVデータにヘッダ行を付与し、それに伴い、マスタデーター括取込では、ヘッダ行をスキップして取り込むよう改善しました



出力対象となるマスタとCSVファイル

管理単位マスタ	FaMstDataImp_FAKNRMST.csv	申告先マスタ	FaMstDataImp_FASKSMST.csv
コード定義マスタ	FaMstDataImp_FACDTMST.csv	FA会計部門マスタ	FaMstDataImp_FABUMMST.csv
償却情報マスタ	FaMstDataImp_FASJHMST.csv	FA取引先マスタ	FaMstDataImp_FATRHMST.csv

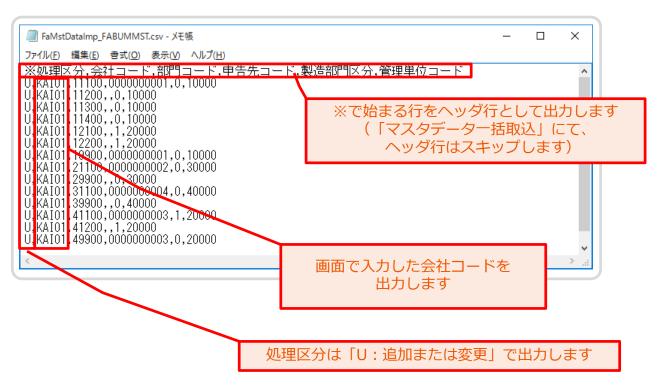
- 1. マスタ外部取込用データ作成
- ■マスタデーター括取込用データ作成



SuperStream

1. マスタ外部取込用データ作成

■出力したCSVファイルの例(FA会計部門マスタ)



©SuperStream Inc. All rights reserved.

6

SuperStream

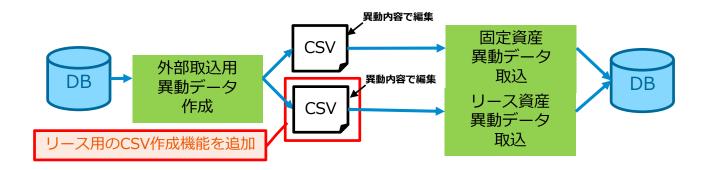
2. リース取込用異動データ作成



リース資産異動データ取込用のCSVデータ作成機能を追加

これまで外部取込用異動データ作成では、固定資産異動データ取込向けのCSVデータだけを作成していましたが、 リース資産異動データ取込向けのCSVデータも作成できるよう対応しました

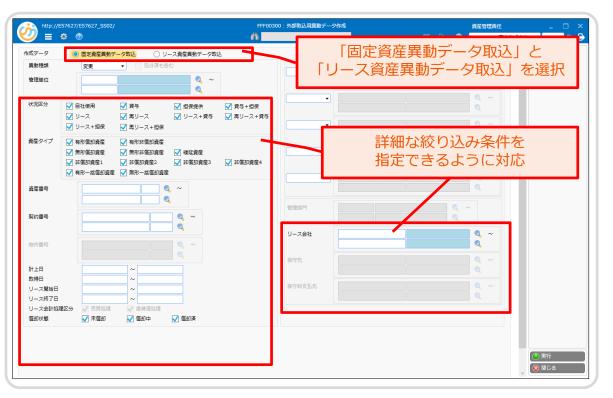
SuperStream



また、以下について改善しました

- ・出力データを細かく指定できるように絞り込み条件を追加
- ・出力するCSVファイルのデフォルト名を、異動種類別の名称に変更

▶外部取込用異動データ作成





2. リース取込用異動データ作成

絞り込み条件の追加

絞り込み条件	固定資産異動データ取込	リース資産異動データ取 込
処分済資産を含めるかどうか	○ (※1)	○ (※1)
管理単位	0	0
状況区分	0	0
資産タイプ	0	0
資産番号	0	0
契約番号	0	0
物件番号	0	0
計上日	0	0
取得日	0	0
リース開始日	0	0
リース終了日	0	0
リース会計処理区分	-	0
償却状態	0	0
FA機能コード	○ (※2)	○ (※3)
管理部門	-	0
リース会社	0	0
保守先	-	0
保守料支払先	-	0

※1:異動種類が「新規」の場合のみ

※2:固定資産で利用可能な項目のみ

※3:固定資産で利用可能な項目は

売買処理のリースの固定資産情報で 絞り込み、リース資産で利用可能な 項目は物件情報で絞り込みます

また、各絞り込み条件について、1物件、 1台帳でも該当する場合は、資産、契約、 物件単位で取込データを作成します

SuperStream

2. リース取込用異動データ作成

出力されるCSVファイルのデフォルト名を、異動種類ごとに変更

作成データ	異動種類	V2.2出力ファイル名	V2.3出力ファイル名
	新規登録		FaIdoDataImp_00.csv
	変更		FaIdoDataImp_01.csv
	移動		FaIdoDataImp_02.csv
	除却		FaIdoDataImp_03_0.csv
固定資産異動データ取込	売却	FASSNSNDMST.csv	FaIdoDataImp_03_1.csv
	遊休開始終了	/	FaIdoDataImp_05.csv
	用途変更		FaIdoDataImp_04.csv
	分割		FaIdoDataImp_07.csv
	減損計上		FaIdoDataImp_06.csv
	新規登録		LesIdoDataImp_00.csv
	変更		LesIdoDataImp_01.csv
	移動		LesIdoDataImp_02.csv
リース資産異動データ取	一括移動		LesIdoDataImp_03.csv
込	分割	-	LesIdoDataImp_04.csv
	中途解約		LesIdoDataImp_05.csv
	返却		LesIdoDataImp_06.csv
	減損計上		LesIdoDataImp_07.csv

SuperStream

3. 固定資産異動取消の全異動対応



固定資産異動取消にて、新規・一部移動・分割に対応しました

これまで固定資産異動取消では、新規、一部移動、分割が含まれる場合、取消実行不可として制限していましたが、全ての異動を取消対象とするように制限を解除しました

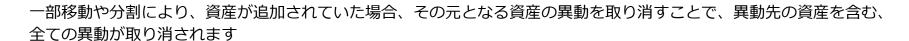
SuperStream

■固定資産異動取消

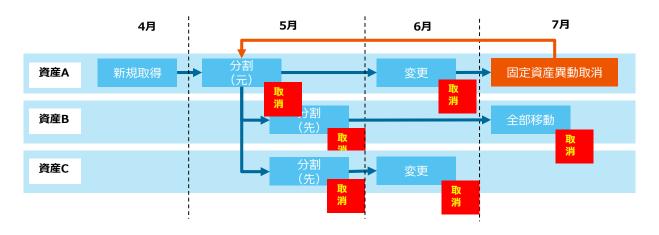


※建仮振替による「新規登録」を取り消した場合、未振替の状態に戻ります

3. 固定資産異動取消の全異動対応



SuperStream



■注意事項

分割(先)や一部移動(先)が含まれる取消は実行できません 分割や一部移動を取り消す場合、必ず異動元の資産にて実行してください

4. 償却資産申告書の非課税対応



償却資産申告書に非課税となる資産を登録できるように対応

償却資産申告書に、非課税となる資産を登録できるように対応しました

減額分を印字の例



「減額分を印字」の場合、特例率0/1で入力した資産は、課税標準額は0で出力されます

SuperStream

4. 償却資産申告書の非課税対応

■利用手順/設定手順





■機能概要

支払サイトに応じた支払スケジュールの自動生成と費用計上仕訳作成

リース開始日を起点とし、FA取引先マスタに設定されている支払サイトに応じたスケジュールの自動作成を可能としました 費用計上ベースの月別支払の場合に、支払サイトのタイミングで費用計上仕訳を作成するように対応しました

<例>スケジュールの作成例(リース開始は4月)

支払サイト「当月払い」

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
支払スケジュール	100	100	100	100	100	100
費用計上仕訳	100	100	100	100	100	100

支払サイト「翌月払い」

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
支払スケジュール		100	100	100	100	100
費用計上仕訳	100	100	100	100	100	100

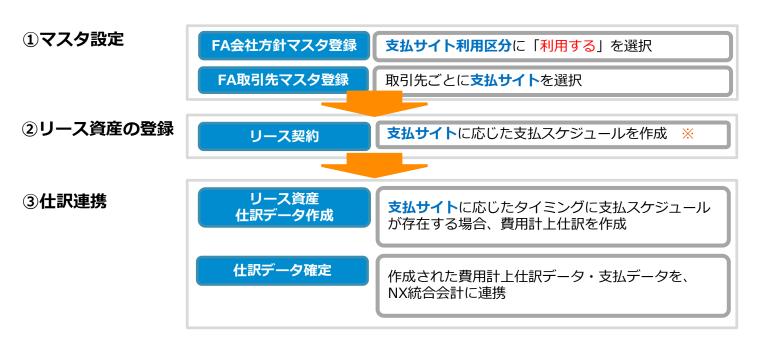
支払サイト「翌々月払い」

	4月	4月 5月		6月 7月		9 月
支払スケジュール			100	100	100	100
費用計上仕訳	100	100	100	100	100	100



■利用手順/設定手順

支払サイトに合わせた支払スケジュールで運用する場合は以下の手順で実施します



※既に登録済のリース契約が存在する場合、「支払サイト」を翌月や翌々月に変更した後、支払サイトに合わせて支払スケジュールを再作成する必要があります



③仕訳連携

②リース資産の登録

①マスタ設定

①マスタ設定

■FA会社方針マスタ登録 - 台帳別会社方針

<例>支払サイト「翌月払い」でスケジュールを作成する例



■FA取引先マスタ登録 - 取引先マスタ編集



SuperStream

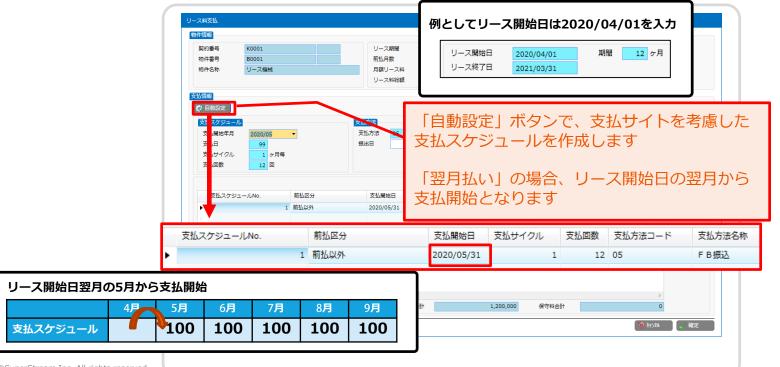


※支払サイトに応じた支払スケジュールの自動生成は、賃貸借リースのインタフェースに依存しませんが、 支払サイトに応じた費用計上仕訳は、「リース費用インタフェース金額」が「月別支払金額」の時のみ有効になります 「リース費用インタフェース金額」が「月額リース料」の場合は、従来通りリース開始日から費用計上仕訳が作成されます

- ②リース資産の登録
 - ■リース契約 リース料支払

①マスタ設定 ②リース資産の登録 ③仕訳連携

SuperStream



③仕訳連携

■リース資産仕訳データ作成

4月

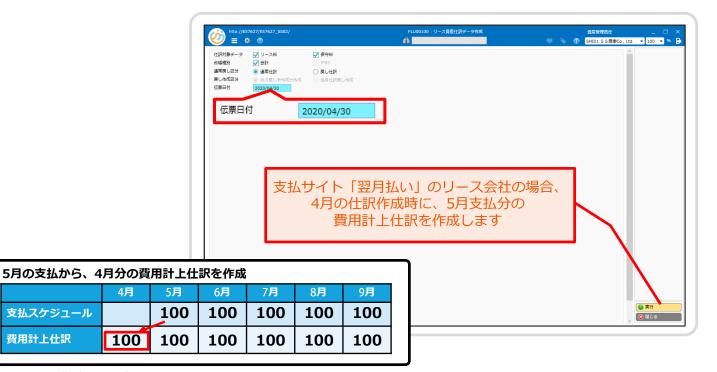
100

支払スケジュール

費用計上仕訳



SuperStream

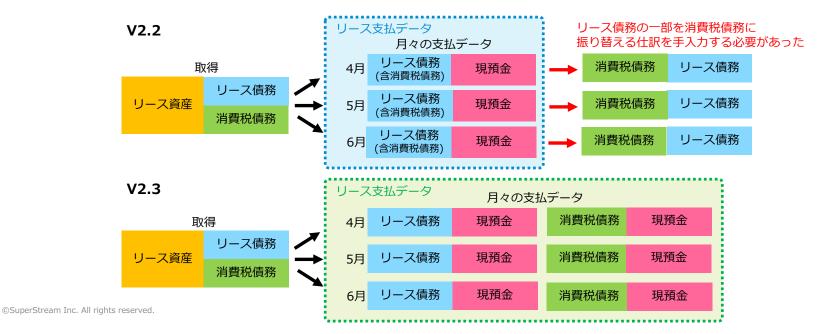


6. 消費税債務の支払伝票作成

■機能概要

消費税債務計上時に作成されるリース債務支払伝票を分割

売買処理のリース支払データ作成時、リース取得仕訳作成方法が「消費税債務計上する」の場合、 リース債務支払と消費税債務支払を別伝票として作成するように改善しました



SuperStream

6. 消費税債務の支払伝票作成

<例> 月額リース料: ¥1,000 / 税¥100

リース期間 : 12か月

(消費税債務計上する) 取得仕訳

リース資産 ¥12,000(1,200)

リース債務 ¥12,000(0)

SuperStream

消費税債務 ¥1,200(0)

V2.2

伝票種類	借方		貸方			
支払のみ	リース債務	¥880(0)	現預金 ¥880(0)			
掛なし	支払利息	¥20(0)	現預金 ¥20(0)			
掛なし	維持管理費	¥200(0)	現預金 ¥200(0)			

消費税債務(¥100)も、リース債務に含めて<mark>支払データを作成</mark>

V2.3

伝票種類	借方	貸方
支払のみ	リース債務 ¥780(0) ←	現預金 ¥780(0)
掛なし	支払利息 ¥20(0)	現預金 ¥20(0)
掛なし	維持管理費 ¥200(0)	現預金 ¥200(0)
支払のみ	消費税債務 ¥100(0)	現預金 ¥100(0)

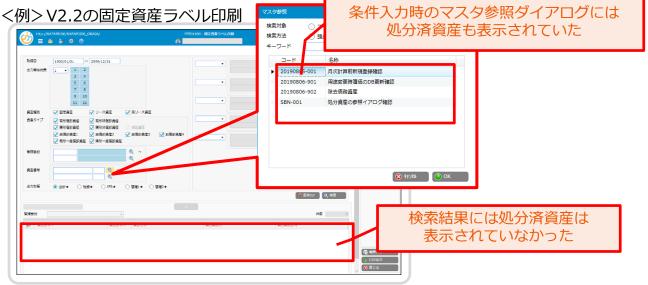
消費税債務(¥100)は、別伝票で支払データを作成

7. 処分済資産の参照ダイアログ表示改善

■機能概要

検索条件の参照ダイアログに、処分済資産を表示するかどうかを見直し

検索条件入力時の資産番号の参照ダイアログと、実際に検索された結果で、処分済資産の表示有無に差異があった 機能について、参照ダイアログに処分済資産を表示しないように改善しました



7. 処分済資産の参照ダイアログ表示改善



対応機能

No.	機能	対応項目	対応内容
1	固定資産異動入力	資産番号From、To	参照ダイアログに処分済資産を表示しない ※処分先、処分日が入力されている場合、処分済資産のみ表示
2	固定資産異動予定入力	資産番号From、To	参照ダイアログに処分済資産を表示しない ※処分先、処分日が入力されている場合、処分予定登録済資産のみ表示
	2 固定資産異動予定人力	検索結果	検索結果を表示するデータグリッドに、処分済資産を表示しない ※処分先、処分日が入力されている場合、処分予定登録済資産のみ表示
3	異動予定照会	資産番号From、To	資産番号の参照ダイアログに、処分済資産を表示しない
4	固定資産ラベル印刷	資産番号From、To	資産番号の参照ダイアログに、処分済資産を表示しない
5	固定資産入力	除本体資産番号	除本体資産番号の参照ダイアログに、処分済資産を表示しない

7. 処分済資産の参照ダイアログ表示改善

■固定資産異動入力



8. 用途変更の処理月オプション対応

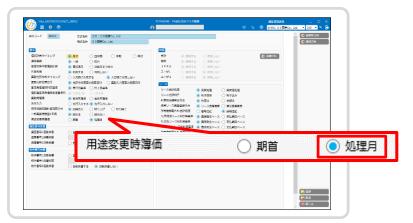
■機能概要

用途変更時簿価区分の処理月オプションに対応

会社方針マスタに存在している「用途変更時簿価区分」について、未対応だった「処理月」選択時のオプションに対応しました

これまでは用途変更日に関わらず、必ず、期首〜用途変更月までの償却分を用途変更後の科目に振り替えていましたが、 「処理月」選択時は、用途変更月以降の償却分を振り替えるように対応しました

■FA会社方針マスタ登録





8. 用途変更の処理月オプション対応

<例>10月の月次計算前に、用途変更をおこなう場合

年間償却限度額:1,200 → 1,500

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
100	100	100	100	100	100						

・用途変更時簿価が「期首」の場合 用途変更日に関わらず、期首から償却済月までの償却額を用途変更後の科目に振り替え、再計算した年間償却限度額の 残分(900)を、残りの償却月数で償却

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
100	100	100	100	100	100	-600 600 150	150	150	150	150	150
			一 用这	逐更任	八						

・用途変更時簿価が「処理月」の場合 償却済月までの償却は残し、再計算した年間償却限度額の残分(900)を、残りの償却月数で償却

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
100	100	100	100	100	100	1.0	1.50	150	1.0	1.0	150
						150	150	150	150	150	150

※「処理月」でも、過去日付で用途変更した場合、用途変更月から償却済月までの償却額が、用途変更仕訳により振り替られます

8.用途変更の処理月オプション対応



■注意事項

- ・バージョンアップによって用途変更の動作が変わらないよう考慮し バージョンアップ時に用途変更時簿価区分を「期首」にしています
- ・切替のタイミングについて、FA会社方針マスタ登録画面で制御はかけていませんが 期中での変更はしないようにしてください 期首のタイミングで変更してください
- ・異動時簿価が当月末簿価の場合 用途変更日が1日の場合、用途変更月の月次計算前の簿価で異動処理します 用途変更日が1日以外の場合、用途変更月の月次計算後の簿価で異動処理します

9. 明細摘要2への取引先自動設定

■機能概要

消費税が発生する科目の明細摘要2に取引先を設定

NX統合会計での対応に合わせて、連携する仕訳・支払データについて、消費税が発生する科目の明細摘要2に、取引先コードや名称を設定できるよう対応しました



9. 明細摘要2への取引先自動設定

明細摘要2に設定される取引先について



SuperStream

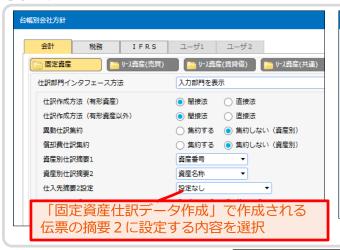
9. 明細摘要2への取引先自動設定

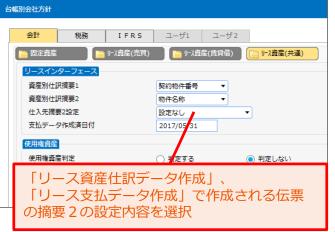
■利用手順/設定手順

FA会社方針マスタ登録にて「仕入先摘要2設定区分」を設定してください

台帳別会社方針

固定資産、リース資産それぞれ個別に設定してください 固定資産は「固定資産仕訳データ作成」、リース資産は「リース資産仕訳データ作成」と「リース支払データ作成」で作成する 伝票情報に対応します





選択できる項目

・設定なし

- ・コード設定のみ
- ・名称(略称)設定のみ ・コードと名称(略称)設定

SuperStream

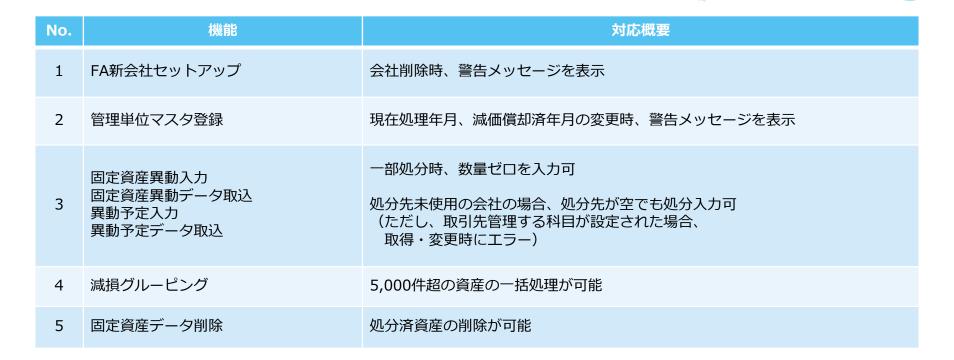
9. 明細摘要2への取引先自動設定



■注意事項

- ・「仕入先摘要2設定区分」が設定される場合、現行の「資産別仕訳摘要2」の選択内容は無効となります (「仕入先摘要2設定区分」 が優先されます)
- ・「仕入先摘要2設定区分」が設定される科目については、課税科目でなかったり、伝票明細の税額が0円であっても、 摘要2に仕入先を設定します
- ・購入先、処分先が未使用の会社では、「仕入先摘要2設定区分」が設定されていても、摘要2は未設定のまま連携 します
- ・固定資産仕訳データ作成で「集計」を選択した場合、 「仕入先摘要2設定区分」が設定されていても、摘要2には システム区分が設定されます
- ・リース資産仕訳データ作成、リース支払データ作成では、賃貸借リース仕訳集約区分が「契約毎に集約する」の場合、 「仕入先摘要2設定区分」が設定されていても、摘要2には何も設定されません

10. その他機能改善



SuperStream

SuperStream-NX 固定資産管理 対応プログラム一覧



1. マスタ外部取込用データ作成

<新規>

マスタデーター括取込用データ作成: FCF00400

2. リース取込用異動データ作成

<変更>

外部取込用異動データ作成: FFF00300

3. 固定資産異動取消の全異動対応

<変更>

固定資産異動取消:FFU01000

4. 償却資産申告書の非課税対応

<変更>

償却情報マスタ登録: FFM00300	マスタデーター括取込: FCF00200	固定資産入力: FFE00200
異動予定入力: FFE00500	固定資産異動データ取込: FFF00100	異動予定データ取込: FFF00700
評価額計算: FFU00700	予測計算指示: FFU01300	償却資産申告書: FFP00400

5. 支払サイトに応じた支払スケジュールの作成

<変更>

FA新会社セットアップ: FCM00100	FA会社方針マスタ登録: FCM00100	台帳別会社方針:CLDFC020
台帳追加: FCU00800	FA主要マスタ取得サービス: FCR01200	リース契約: FLE00200
リース料支払: CLDFL011	保守料支払:CLDFL012	リース資産仕訳データ作成: CLU00100

6. 消費税債務の支払伝票作成

<変更>

リース支払データ作成: FLU00500

SuperStream-NX 固定資産管理 対応プログラム一覧



7. 処分済資産の参照ダイアログ表示改善

<変更>

固定資産異動入力: FFE00100	固定資産入力: FFE00200	異動予定入力: FFE00500
固定資産ラベル印刷: FFP01400	異動予定資産照会: FFR00500	

8. 用途変更の処理月オプション対応

<変更>

固定資産異動入力: FFE00100 固定資産異動データ取込: FFF00100

9. 明細摘要2への取引先自動設定

<変更>

FA新会社セットアップ: FCM00100	FA会社方針マスタ登録: FCM00100	台帳別会社方針:CLDFC020
台帳追加: FCU00800	FA主要マスタ取得サービス: FCR01200	固定資産仕訳データ作成: FFU00100
リース資産仕訳データ作成: FLU00100	リース支払データ作成: FLU00500	

10. その他機能改善

<変更>

FA新会社セットアップ: FCM00100	管理単位マスタ登録: FFM00100	固定資産異動入力: FFE00100
固定資産異動データ取込: FFF00100	異動予定入力: FFE00500	異動予定データ取込: FFF00700
固定資産データ削除: FFU01100	減損グルーピング: FIE00100	



SuperStream-NX 手形管理システム、電債オプション 2020-08-01版(Ver.2.3.0) 〜機能追加・改善〜

企画開発本部 マーケティング部 森田 宏美





SuperSutream-NX

手形管理システム、電債オプション

機能追加・改善項目一覧

- ◆ 手形管理システム
 - 1. 受取手形未決済残高表(対象日別)
 - 2. 支払手形未決済残高表(対象日別)
 - 3. 支払手形分割用プルーフリスト
 - 4. 受取手形顛末入力チェックリスト 受取手形取組別一覧表
- ◆ 電債オプション
 - 5. 電子記録債務_記録番号の任意化
 - 6. 電子記録債務入力チェックリスト 電子記録債権明細表
 - ■対応プログラム一覧

SuperStream-NX 手形管理システム

1.受取手形未決済残高表(対象日別)



■機能概要

これまで、「**対象日」**をキーとした検索をする事が出来なかった為、「ある時点で未決済となっている 受取手形」という視点で確認する事が出来なかった。

「対象日」をキーとした検索条件および帳票フォーマットを用意し、「対象日」時点での手形情報を確認する事が出来る様に対応します。

SuperStream-NX 手形管理システム

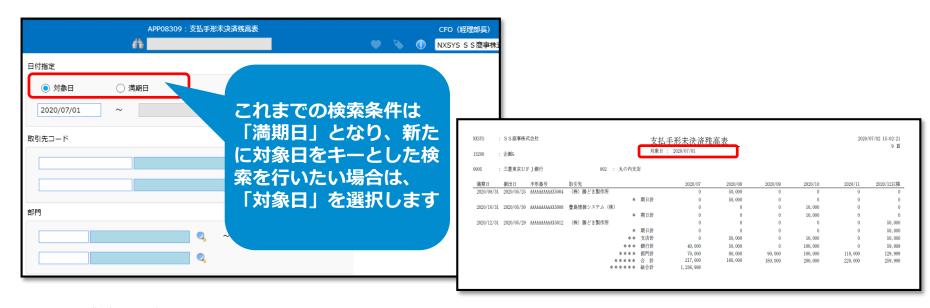
2.支払手形未決済残高表(対象日別)



「対象日」をキーとした検索をする事が出来なかった為、 支払手形」という視点で確認する事が出来なかった。

「対象日」をキーとした検索条件および帳票フォーマットを用意し、**「対象日」**時点での手形情報を確 認する事が出来る様に対応します。

「ある時点で未決済となっている



SuperStream-NX 手形管理システム 3.支払手形分割用プルーフリスト



■機能概要

これまで、支払手形分割用プルーフリストに取引先情報が表示されていなかった為、取引先指定の分割を 実施する際にプルーフリストで確認を取る事が出来なかった。機能改善を行う事で、事前に取引先情報を 確認出来る様に対応します。

hatal : SS商事株式会社	<u>支</u>	払手形分割	用プルー	-フリスト <u></u>			2020/07/01 21:42:54 1 頁	
伝票日付 伝票グループ 伝票番号 取引先	振出 銀 行 振出支店	手形種類 勘定科目	振出日	満期日	手形金額	支払部門 補助科目		
2020/08/31 210 00000003 2001 (株) 勝どき製作所	0001 みずほ銀行 120 五反田支店	1 約束手形 30100	2020/08/31 支払手形	2020/11/29	220, 000	19900	東京本社共通A	
				**合計	220,000			
								_

40

SuperStream-NX 手形管理システム

4.受取手形顛末入力チェックリスト/受取手形取組別一覧表



■機能概要

これまで、画面で入力した「**取組日」**が確認出来る帳票が存在しなかった。受取手形顛末入力チェックリストと受取手形取組別一覧表へ「**取組日」**を表示する様に対応を行う。



SuperStream-NX 電債オプション

5.電子記録債務_記録番号の任意化



■機能概要

これまで、電子記録債務情報には電子記録機関で採番される記録番号の登録を必須としていました。その為、 記録番号の登録が無い状態では決済処理に進む事が出来ませんでした。

機能改善後は、電子記録債務の登録を会社方針マスタにて「必須」か「任意」の登録性とし、任意入力とした場合には記録番号が未登録の状態でも決済処理へ進める様に対応を行います。

SuperStream-NX 電債オプション

5.電子記録債務_記録番号の任意化



■利用手順/設定手順

記録番号の登録処理を行わない場合の手順は以下のとおりです。

①マスタ設定

②電子記録債務入力

③請求データ作成・受入

4)自動決済



SuperStream-NX 電債オプション

5.電子記録債務_記録番号の任意化

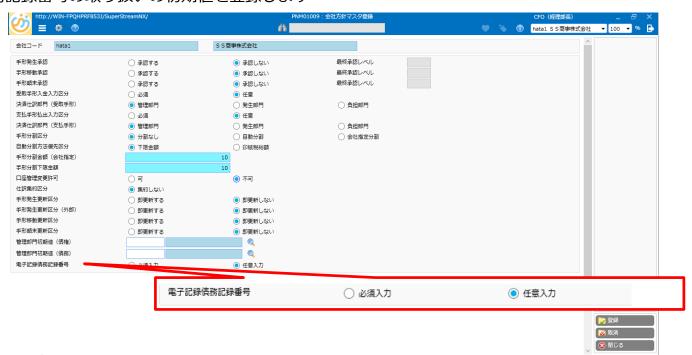
①マスタ設定

【会社方針マスタ】

①マスタ設定 ②入金登録 ③内容確認 ④消込処理

SuperStream

電子記録債務記録番号の取り扱いの初期値を登録します



SuperStream-NX 電債オプション 6.電子記録債務入力チェックリスト/電子記録債務明細表



現在の帳票では、支払先口座情報が表示されない為、支払先口座情報を表示する様に対応を行う



SuperStream-NX 対応プログラム一覧



1.受取手形未決済残高表(対象日別)

<変更>

受取手形未決済残高表:ARP08309

2.支払手形未決済残高表(対象日別)

<変更>

支払手形未決済残高表:APP08309

3.支払手形分割用プルーフリスト

<変更>

支払手形分割用プルーフリスト: APP07109

4.受取手形顛末入力チェックリスト/受取手形取組別一覧表

<変更>

受取手形顛末入力チェックリスト: ARP05009 受取手形取組別一覧表: ARP08109

5.電子記録債務 記録番号の任意化

<変更>

会社方針マスタ: PNM01009 電子記録債権(債務) 顛末入力: YDE05000 自動決済: YDU06000

6.電子記録債務入力チェックリスト/電子記録債務明細表

<変更>

電子記録債務入力チェックリスト: YDP02300 電子記録債務明細表: YDP02400



SuperStream-NXグループ経営管理 2020-08-01版(Ver.2.3.0)

~機能追加・改善~





機能追加・改善項目一覧

- 1.DBサーバー基盤のバージョンアップ
- 2.APサーバー基盤のバージョンアップ
- 3.DB ServerにHTTPSで接続する機能
- 4.モバイルオプションを標準実装
- 5.取込更新APサーバーバックアップ廃止
- 6. 2021年度版対応の予告

SuperStream-NX グループ経営管理 1.DBサーバー基盤のバージョンアップ



■バージョンアップ概要

新たな動作環境(Windows Server 2019、Java11)に対応するため、データベースサーバーの基盤を バージョンアップします バージョンアップで機能追加および仕様変更するトピックは、次の通りとなります

■主な機能追加

- 1). Enterprise Managerの [データベース] タブで、データベースを指定し、定義情報を出力できるようにしました
- 2). Enterprise Managerの [インポート] 画面で、CSVファイルまたはExcelファイルからデータをインポートする場合に、対象ファイルを指定できるようにしました
- 3). SQL関数を大幅追加しました
- 4).インメモリエンジンがさらに高速になりました
 - ※全体で25の機能を追加

■主な仕様変更

- 1).稼動環境を Java8 から Open Java11 に変更しました
- 2).Java変更に伴いNX統合会計連携処理(取込更新)は、AdoptOpenJDK11に変更しました
 - ※全体で20の仕様を変更

機能追加・仕様変更については製品同梱している「NXGM ReleaseInfo Base Ver.2.3」をご参照下さい

SuperStream-NX グループ経営管理 2.APサーバー基盤のバージョンアップ



■バージョンアップ概要

新たな動作環境(Windows Server 2019、HTML5)に対応するため、アプリケーションサーバーの基盤を バージョンアップします

■主な機能追加

1).稼動環境に HTML5モードを追加し、Flash Playerモードと切り替え出来る機能も追加しました

バージョンアップで機能追加および仕様変更するトピックは、次の通りとなります

- 2).ボード編集中のボードを復元する機能を追加しました。(HTML5モードのみ)
- 3).チャートエディタ画面にプレビュー画面とデザイン設定を内包し、検索機能も追加する事で生産性が向上します編集機能強化
 - ※全体で35の機能を追加

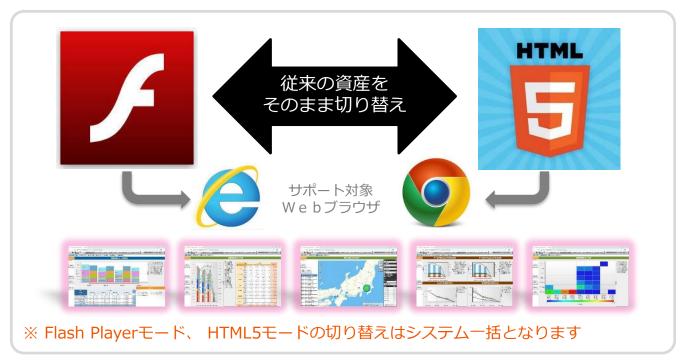
■主な仕様変更

- 1).ログイン画面の表示を「HTML5」モードに変更しました 動作モードが「Flash」の場合でも、ログイン画面は「HTML5」モードで表示されます
- 2).標準ボード等の動作環境を HTML5モードを標準とする変更をしました ※全体で52の仕様を変更

機能追加・仕様変更については製品同梱している「NXGM_ReleaseInfo_Base_Ver.2.3」をご参照ください

SuperStream-NX グループ経営管理 2.APサーバー基盤のバージョンアップ

■機能概要(脱Flashに向けたHTML5対応)
Flash Playerモード、 HTML5モードどちらのモードで作成編集しても切り替えて使用できます



SuperStream

SuperStream-NX グループ経営管理 2.APサーバー基盤のバージョンアップ

SuperStream

■モード切り替えの手順について

Flash Playerモード、 HTML5モードの切り替え手順はシステム設定の [全般] > [全般]で行います

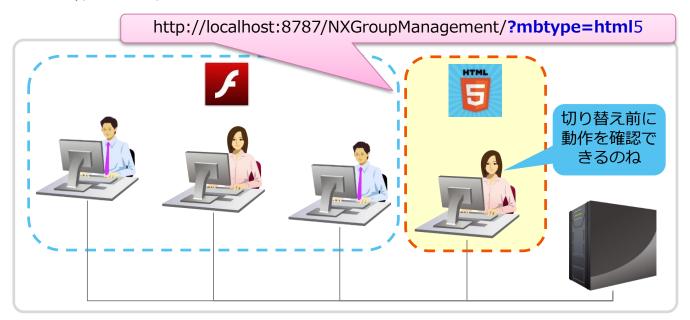


2.APサーバー基盤のバージョンアップ



■旧バージョンからマイグレーションされた場合

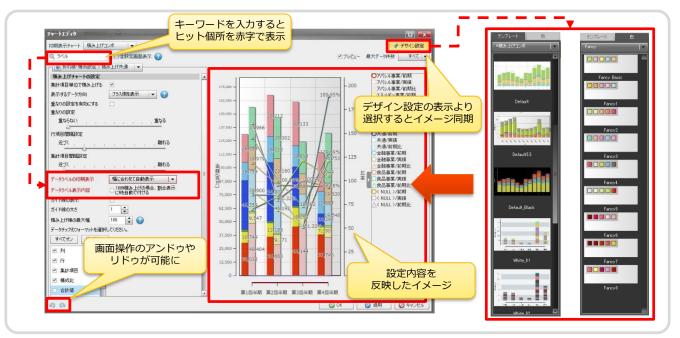
2019年度版(Ver.2.2)からマイグレーションされた場合は、初期値がFlash Playerモードとなっていますシステム設定でHTML5モードに切り替える前に、 URLの後ろにmbtypeを指定するとユーザ個別に HTML5モードで動作させて確認することができます



2.APサーバー基盤のバージョンアップ

■機能概要(つかいやすい、編集機能強化)

編集機能の強化として、チャートエディタ画面に機能検索の機能、プレビュー画面との連動機能、 デザイン設定によるカラーパタンやチャートテンプレートの選択機能を新たに追加し、チャート作成の 生産性向上が望めます



SuperStream

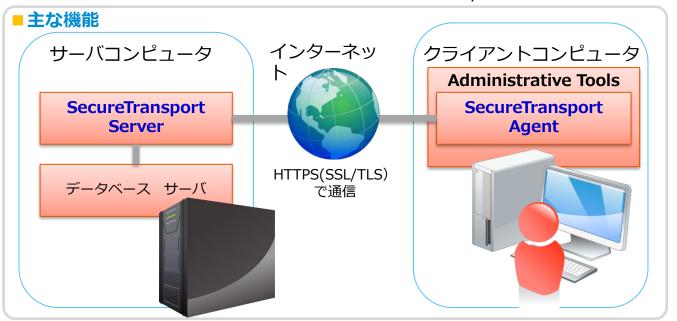
3.DB ServerにHTTPSで接続する機能

■機能概要

基盤システムのバージョンアップに伴い、 DB ServerにHTTPSで接続するための機能「SecureTransport」を追加します

クライアントコンピューターとDB Serverにおいて、HTTPS (SSL/TLS) で通信する事ができます

SuperStream



4. モバイルオプションを標準実装



従来のモバイルをオプションから Base ライセンス(標準)で使用できます 従来のアプリ版と、新たにブラウザー版も提供します

■機能内容

iOS用は、Safariで接続するブラウザー版を提供します(※アプリ版は従来どおり)





56

4. モバイルオプションを標準実装



■機能内容

Windows用は、 Google Chromeで接続するブラウザー版を提供します HTTPSでアクセスしてログインすることを推奨しますが、HTTPSへの変換に ついては、サポート対象外となります



※ iPadOS環境またはWindows OS環境で接続する場合 https://<Webサーバー名>/NXGroupManagement/?uitype=mobile



5. 取込更新APサーバーバックアップ廃止

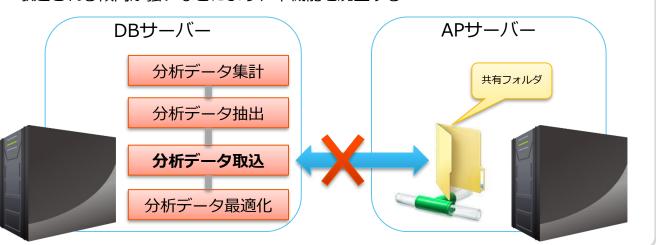
■機能概要

DBサーバー上で動作している取込更新バッチの動作環境がAPサーバーと異なるため、APサーバーのバックアップ機能を廃止します

SuperStream

■機能内容

APサーバーのバックアップ機能を含む取込更新バッチの処理は、Java11となるが APサーバー上のコマンドはJava8であるためと、近年サーバーのフォルダ共有などが 敬遠される傾向が強いなどにより、本機能を廃止する



6. 2021年度版対応の予告



2017年7月25日 米国Adobe Systems社より、Adobe Flash Playerのサポートを2020年末に終了する旨の発表を受け、2020年度版で残している次の機能を廃止します

1.Flash Playerモードの廃止

HTML5モードとFlash Playerモードのハイブリッドとしていた機能より、 FlashPlayerモードを廃止します ※2020年度版のご利用中にHTML5モードに変更してください

2. A Pクライアントの廃止

Flash Playerのサポート終了に伴い、AP クライアントの提供も廃止します

※HTML5モードを利用したGoogle Chromeで動作する 通常版をご利用ください



ご準備を進めてくださいます様 よろしくお願います



SuperStream-NX システム連携ツール 2020-08-01版(Ver.4.2 SP5)

~機能追加・改善~

60





機能追加・改善項目一覧

- 1. 稼働環境対応
- 2. アダプタ対応
- 3. その他



1. 稼働環境対応



プラットフォームの追加対応

- 対象: SuperStream-NX システム連携ツール(Connect) 全般 SuperStream-NX システム連携ツール クラウド接続オプション(CloudConnector) JDBC Proxy Server
 - サーバ・実行用クライアント、開発用クライアント共通
 - Microsoft Windows Server 2019 Essentials/Standard/Datacenter (※)
 - ※ Server Core およびデスクトップ エクスペリエンス搭載サーバーをサポートします。

2. アダプタ対応



🗘 (1) Oracle アダプタ関連

- ●Oracle 19c アダプタを追加 Oracle Database 19c 及び、Oracle Cloud Infrastructure Database (Oracle Database 19c) へ 接続が可能になりました
- ●リポジトリDBとして、Oracle Database 19c 及び、Oracle Cloud InfrastructureDatabase (Oracle Database 19c) に対応しました
 - ※ リポジトリDBとして使用する場合、データベースの「データベース文字セット」は「AL32UTF8 Unicode UTF-8 汎用キャラクタ・セット」に設定する必要があります
- Oracle 18c アダプタで、Oracle Database Cloud Service への接続に対応しました
- ●リポジトリDB として、Oracle Database Cloud Service (Oracle Database 18c) に対応しました

2. アダプタ対応

♥(2) Excel アダプタ関連

- ●Excel POI アダプタを追加しました 本アダプタのオペレーションは、以下の通りです
 - ・シート書込み処理
 - ・セル指定書込み処理(従来のExcelアダプタより若干高速に処理できます)

ご利用の際は、ヘルプに記載の注意事項も確認の上、ご利用願います

🔷。(3) Dr.Sum アダプタ関連

- Dr.Sum アダプタのヘルプ「Dr.Sum 5.1 アダプタ制限事項」ページで、特定の型に小数点を含む値を書き込むとエラーが発生する事象の解消方法を、以下の項に追記しました
 - 「書き込み(BulkInsert)処理」 「注意事項」項
 - 「書き込み(DataLoader)処理」-「注意事項」項
 - 「書き込み(更新/挿入)処理」 「注意事項」項
 - 「SQL 実行(更新系)処理」 「注意事項」項

詳細については、ヘルプを参照してください

3. その他



★ (1) Studio for Web 関連

- ●繰り返し(データ件数)処理へデータフローを引いているプロジェクトを開くと、繰り返し(データ件数)処理へのデータフローが消失する問題を修正しました
- ●以下の全ての条件を満たすスクリプト呼び出し処理を含むプロジェクトを開き、編集して保存すると [入力変数] の設定値が消失する問題を修正しました

条件A: [必須設定] タブで [同じプロジェクトのスクリプト] を選択している

条件B: [入出力] タブの [一覧を手動で設定] にチェックなしで、[入力変数] に値を設定している

条件C: [必須設定] タブの [スクリプト] に設定したスクリプトより、プロジェクトエクスプローラで

下位にあるスクリプトに含まれている

また、上記 A、B の条件を満たすスクリプト呼び出し処理を含むスクリプトをコピー&ペースト、またはスクリプトの復元をした場合に発生する同様の問題についても修正しました

※本事象により値が消失した状態で更新モジュールを適用した場合、値は戻りません 手動で値を再設定してください

3. その他

- **SuperStream**
- ●スクリプト変数の名前を変更すると、スクリプトコンポーネントのプロパティ項目に設定している スクリプト変数名が正しく更新されない問題を修正しました
- ※本事象が発生している場合、更新モジュールを適用してもスクリプト変数名は更新されません 手動で更新してください

💥 (2) 過去の掲載パッチについて

●2019年12月17日に掲載しました、2019-10-01版向け掲載パッチNCON0004 (Ver4.2 SP3) の内容は全て包含されています

掲載パッチ未適用状態の2019-10-01版環境(Ver4.2 SP2)に、2020-08-01版の更新モジュールを 適用することも可能です

パッチ適用済み環境(Ver4.2 SP3)へ更新モジュールを適用しても、問題ありません(※ 掲載パッチの詳細な内容は、パッチ内のREADMEを確認願います)



SuperStream-NX オフィスロボット 2020-08-01版(Ver.1.3.0)

~機能追加・改善~





機能追加・改善項目一覧

- 1. 経理スキル
- 2. 人事スキル



SuperStream-NX オフィスロボット

機能追加・改善個所



SuperStream

SuperStream-NX オフィスロボット

1.経理スキル



従来の検索条件に加えて「入力日付(From~To)」を指定できるようにしました

※スキル専用設定ファイルに以下の入力欄を追加しています

入力欄	設定内容
入力日付(From~To)	検索条件に「入力日付(From~To)」を指定したい場合、値を設定する

(2)「仕訳入力(Excel転記)」スキルの収益認識基準対応

統合会計の会計管理マスタで収益認識基準適用区分を「適用する」に設定している場合でもスキルを 実行できるようにしました

※スキル専用設定ファイルに以下の入力欄を追加しています

入力欄	設定内容
収益認識基準適用区分	会計管理マスタで設定している収益認識基準適用区分に応じて、値を設定する → 「0:適用しない」もしくは「1:適用する」

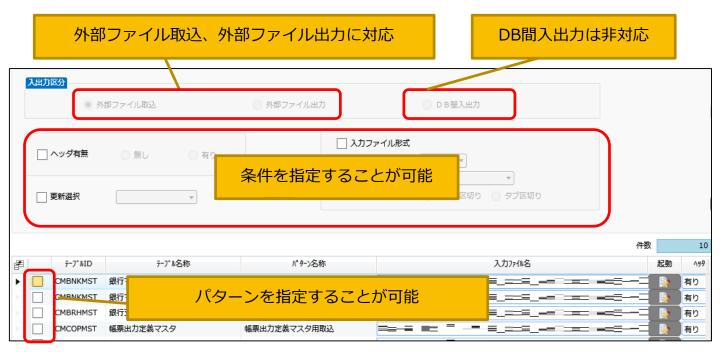
※転記元Excelに以下の入力欄を追加しています

入力欄	設定内容
課税売上高/金額	仕訳入力画面の「課税売上高/金額」へ転記する値を設定する
法人税売上高 (チェックボックス)	仕訳入力画面の「法人税売上高(チェックボックス)」の状態を設定する →「ON」もしくは「OFF」

SuperStream-NX オフィスロボット 2.人事スキル



SuperStream



ご視聴 ありがとうございました

